

OUJ神奈川学習センター はるだより

通巻第46号

2011年5月14日発行

発行:放送大学神奈川学習センター

〒232-0061横浜市南区大岡2-31-1

目次:

「新学期のはじめに あたって」 渡邊 慎介 所長	2
平成22年度卒業式	3
学習センターニュース (入学者の集い、おいしさ のサイエンス、国際言語文 化アカデミア開所式、青木 博文客員教授講演会)	4~5
学生生活に関する アンケート	6~8
K-サポートからの お知らせ	9
学生サークルからの お知らせ/同窓会か らのお知らせ	10 ~11
学習センターからの お知らせ	12



神奈川(みなとみらい)



ヒヨドリと桜 (2011年4月3日 渡邊慎介所長撮影)

新学期のはじめにあたって

放送大学神奈川学習センター所長 渡邊 慎介

満開の桜を見ても、心がすっきりと晴れわたることのない今年の春です。東日本大震災の陰が重くのしかかっています。こんなときに、新入生を迎え、放送大学の新しい学期が始まりました。

4月のはじめの入学者の集いで、新入生の皆様に次のようなことを申し上げました。学ぶという行為は、まず、その道の先達の語る言葉を「聞く」ことから始まります。自分から話したい、行動を起こしたいという欲求は誰にもありますが、それを差し控えて謙虚に「聞く」ことが学びです。自ら話し行動することが積極的で、他人の考えを聞くのは消極的と考えがちですが、そうではありません。自然科学の歴史を振り返ると、ケプラーは天体を観測した結果だけを大事にして惑星の運動の法則を見つけましたし、ガリレオ・ガリレイは実験という新しい方法を科学に導入して物体の運動の性質を調べました。観測も実験も、実は自然が語る言葉を先入観なしに「聞く」という態度にほかなりません。一見すると消極的に見える「聞く」という態度が、科学の世界を変える積極的な働きをしました。放送大学の勉強を通して、謙虚に「聞く」という姿勢を養っていただきたいと思います。以上のような話しを致しました。

この3月まで神奈川学習センターの客員教授

を務めてくださいました青木博文さんが、今回の災害についてこんなことをおっしゃいました。日本人は何でもできると思いがっていたのではないかと。そういわれると思いが当たる節があります。

過去の災害の歴史を記した記録が、東北地方にはいくつか残っていたという報道を耳にしたからです。10メートルの堤防で万全と思い込み、原子力発電所は安全と言いふらしていましたが、過去の歴史はそう教えていませんでした。歴史に謙虚に耳を傾けていれば、今回の震災の被害はもっと軽かったのかもしれない。

歴史に学ぶ、先達に聞く、そういう謙虚な姿勢を今回の大震災を教えてくれたのかもしれない。

私たちもそのような謙虚さを持ちつつ、日本の再建に向けて力を出していかなければなりません。明るい明日を信じましょう。



【新任職員紹介】

放送大学神奈川学習センターに平成23年4月1日付け採用になりました。

どうぞよろしくお願いいたします。

新任事務職員	
総務係員	下田 恵津子
教務係員	片野 克己
図書・視聴学習室	石田 功

【退任】

放送大学神奈川学習センターを平成23年3月31日付け退任されました。

退任教職員	
客員教授	青木 博文
総務係員	岸 房男
教務係員	田中 裕子
図書・視聴学習室	志藤 安夫

平成22年度 学位記授与式

卒業式で『学歌』を合唱して

大木陸夫

卒業式での「放送大学学歌」の斉唱に今年も参加しました。

私は、合唱をこれまでより自信を持って歌いたいと、10月から練習会に参加させて頂きました。男性は二人でした。私がテノールで、もう一人がバスです。練習は大岡地区センターの音楽室でやっていますが、10、11月はそれぞれ1回ずつの参加になってしまいました。12、1、2月はそれぞれ2回とも参加しました。3月に入ると男性の練習への参加数が増えて、大変心強いものとなってきました。

ところが番狂わせの事態が発生しました。3月11日の巨大地震です。本番前の16日の練習会が中止となりました。男性陣の参加が多くなり、かなり盛り上がった気持でしたのでこの日の練習中止は大変残念でした。

さらに、大学本部はNHKホールでの卒業式を取り止めることにしました。そのため3月26日の卒業式は神奈川学習センターで行われました。

9時、全員が揃って式場に並んでの練習が始まるころには、卒業生も着席し始めています。全員での練習はこの声合わせだけとなりましたが、気持を集中してやれたと思います。そして、式での学歌斉唱となりました。

大震災の影響で、卒業式を中止した学習センターもあると聞いていたし、他の大学でも卒業式を取り止めるという状況もありましたので、卒業生の皆さまへのお祝いの気持ちに加えて、困難に耐えている被災者の皆さん、東北・関東地方で被災、避難を余儀なくされている学友たちへの励ましの気持も込めての合唱となりました。

これまでの合唱とは違う大きな感動を味わった学歌の斉唱となりました。



桜茶に祝意を込めて 神奈川同窓会 浅井公子



平成22年度の卒業式と祝賀会は、3月11日の未曾有の被害をもたらした「東日本大震災」により中止となりました。

神奈川学習センターでは、3月26日に「学位記授与式」を学習センターで執り行う事が決まりました。同窓会の対応について臨時の役員会が開かれ、ささやかでも祝意を表したい旨の意見が優勢で、急遽26日の卒業祝賀会に向けて準備が始まりました。

被災された多くの方々の事を考えながらの準備でしたが、桜茶とお茶菓子を用意して祝意を表すことに致しました。又、正面の

テーブルには、「東北関東大震災」の被災者の方々への義援金箱がセンターと共同で設置されました。

卒業生全員の方にお使い頂けるよう、第7講義室をお式が始まるまでの控え室として落ち着いた雰囲気にはセッティングし、お祝いの気持ちを込めて桜花の塩漬けを浮かせたお茶を用意しました。そこでは、お式の時間までを静かに読書する方や、お茶を飲みながら談笑する方など様々な時間の過ごし方をされていました。桜花の美しさにお祝いの気持ちを受け入れて頂いたものと思っております。



お式終了後は写真撮影までの控え室として、又、撮影後、戻って頂きご指導頂いた渡邊神奈川センター長や諸先生方、お世話になった宮崎事務長はじめ事務職の方々との交流の時間をもちたかったのですが、時間の調整が不手際で交流というには満足はいくものではなく後悔が残りました。

秋の祝賀会に向けて、卒業生皆様に参加して頂き、達成した喜びと次のステップに向けての意気込みが湧き出るような祝賀会にしたいと役員皆で考えて居ります。



生活と福祉

心理と教育

社会と産業

人間と文化／自然と環境

大学院

平成23年度1学期神奈川学習センター入学者の集い

4月3日(日)神奈川学習センターの1学期「入学者の集い」が開催されました。前年度を上回る297名の参加者があり、受付の列が正門前まで延びる盛況でした。開式から、学歌斉唱、所長祝辞とつづき、オリエンテーションの後、K-サポート、サークル紹介がありました。今期は、生涯学習や、サークル活動に関心を持つ方が多く、各サークルの紹介コーナーに訪れたり、入会される方もありました。学



生のコミュニケーションは盛んになることが期待されます。昨今の自粛ムードもあるのか、賑やかな入学者の集いに、とまどう方もあったようですが、放送大

の「孤独ではない部分」も知ってもらえたのではないかと思います。孤独な勉強も必要ですが、新入生の皆さんも、人の集う学習センターを活用ください。



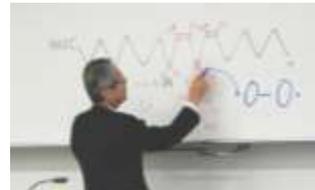
おいしさのサイエンス

2月7日と8日、厚木市と神奈川学習センターの連携事業として、神奈川工科大学ITエクステンションセンター(厚木市中町に在る神奈川学習センター厚木教室も開設されているビル)にて、中谷延二教授の「おいしさのサイエンス」が、開講されました。1日目は、「おいしいのひみつ」、そして取材をした2日目には「スパイスの魅力」会場は、満席の90名の参加者がありました。

お話は、スパイスの歴史からはじまり、嗜好性、食品保存機能、生理・薬理機能とつづきました。



途中、会場には、瓶に入った数種類のスパイスが回され香りや色を体感し隣の席の方と感想を話したりしていました。後半には、化学成分のことも含めてお話しになり、香辛料の化学成分の類似性や違いについて、ジンジャー(生姜)などの抗酸化作用と健康などへ続きました。身近なテーマから学問研究の一端を知る講座でした。



県立国際言語文化アカデミア(旧 県立外語短大)開所式

神奈川学習センターと単位互換を実施していた県立外語短大(磯子区岡村)が、再編され「県立国際言語文化アカデミア」として栄区小菅ヶ谷の県立地球市民かながわプラザ内に移転し、1月22日開所式が行われました。松沢成文知事、神奈川学習センターの渡邊慎介所長ほかの方々



三國隆志所長



が来賓として招かれホールいっぱいの式典になりました。東京外国語大学多言語・多文化教育研究センター長の北脇保之氏「多文化共生社会

の意義について」の基調講演が行われ、式終了後は、公開講座「多文化共生 ラテンアメリカの社会と日本」(下の写真左)「自立のための言葉—生活困窮者の支援から見えるもの」(同中)「Why English?」(同右)アカデミアの講座の雰囲気体験でき、笑いがあったり、現場で携わっている方の話があたり、みなさん熱心に聞き入っていました。なお、アカデミアの生涯学習支援事業の講座は県民のみなさんが受講できます。



青木博文客員教授講演会「東京タワーと東京スカイツリー」

3月6日神奈川学習センターで、放送大学神奈川サークル協議会主催の青木博文客員教授講演会「東京タワーと東京スカイツリー」が開催されました。会場には、100名を超える学生が集まり、講演会行事としては数年ぶりの大人数の会になりました。

講演は、改修工事を終えてこれから先も東京スカイツリーとライバルとして現役であり続

ける東京タワーの話がされた後、話題の東京スカイツリーの話に移りました。概要、意匠設計、構造の安定性・安全性、上部構造の設計、鉄鋼の製作、現場の施工、と正確に組み上げられた丁寧



で解りやすい講演でした。

タワーの色は、最も薄い藍色になっていること、敷地が狭くタワーの根本の部分の幅をとる工夫、世界一の高さを競う他の建築物との比較、耐震や耐風、金属疲労への対処、橋梁の建設と同様に工場で作成して仮組をした後に分解し現場へ運び組み立てていることなど、ドキッとするような冗談も交えつつ、後半は会場が笑いに包まれるシーンもありました。講演が終わり、満場の拍手の中、協議会から花束の贈呈があり、3月末定年で退任された青木教授の最後の講演となりました。

午後は、共同企画の同窓会行事、西浦久晏さんの講演「映画に見る愛の風景」とアラビアのロレンスの上映が開催されました。



東北地方太平洋沖地震

3月11日午後2時46分に発生した、東北地方太平洋沖地震は、東日本各地に重大な災害をもたらしました。神奈川学習センターでも、写真のように図書室の本が散乱しました。幸い怪我をされた方などはありませんでしたが、余震の可能性も指摘されていますので、余震の時の本の落下にもご注意ください。

当日、大岡川を津波が緩やかに遡上してゆきました。(所長談)電車の運休のため、学生、教職員とも、バスや徒歩で帰宅されました。



(写真は、御園生芳行さんの提供です。)

東日本大震災により被災された 本学の学生・教職員への 義援金について (お願い)

先に実施した東日本大震災への義援金につきましては総額6,670,429円が集まり、4月25日に学長から日本赤十字社に手渡しました。(内、神奈川学習センターが募った義援金は150,840円です。)厚く御礼申し上げます。

このたび新たに本学の学生・教職員等で被災された方を対象に義援金を募ることとしました。

多くの皆様方のご理解とご協力をお願いします。



平成23年5月1日
放送大学神奈川学習センター
神奈川同窓会
神奈川サークル協議会

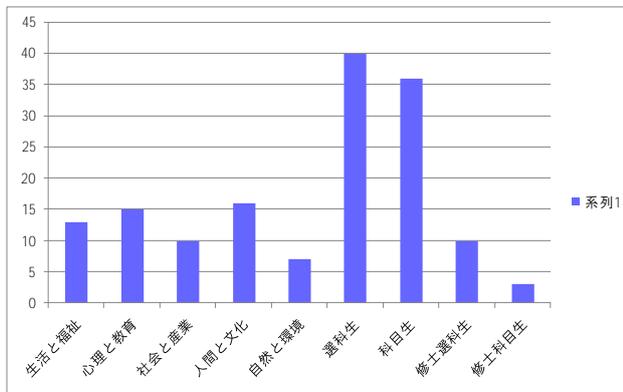
学習センターだよりでは、みなさまの投稿を募集しています。送り先、お問い合わせは、ksupport@ouj.ac.jp または、学習センター事務室、編集部員まで。

平成23年4月 学生生活に関するアンケート K-サポート機関紙編集チーム

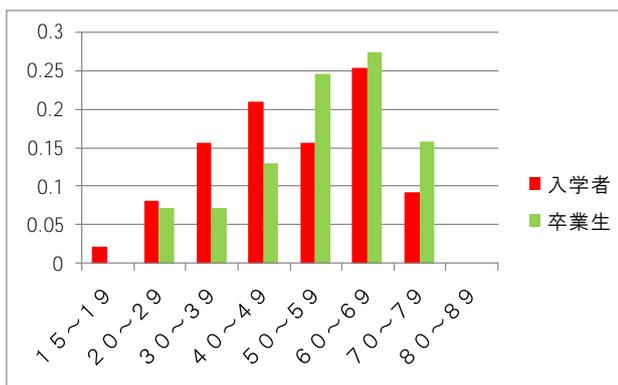
3月26日(土)神奈川学習センターの卒業式にはにはには89名の卒業・終了生が集いました。学習センターだより編集部でも、9月卒業生に対するアンケートと同様のアンケートを実施しました。69名からの回答があり、回収率は77.5%。また、4月3日(日)には、入学者の集いが開催され、会場は超満員の297名、185名からの回答を得て回収率は、62.3%でした。

1. 入学生へのアンケート(一部項目は、卒業生のアンケートと比較しています。)

第1問は、学生種別(下図)です。全科生、選科生、科目生の割合は、45%、30%、25%で、各1/3ずつだった9月に比べて、全科生と選科生の比率が大きく。コース別の比率では、自然と環境、社会と産業のが若干少なめですが、各コースとも均等に近い入学者数となりました。(院については、修士全科生の選択項目の記載漏れがありましたので割愛します。)

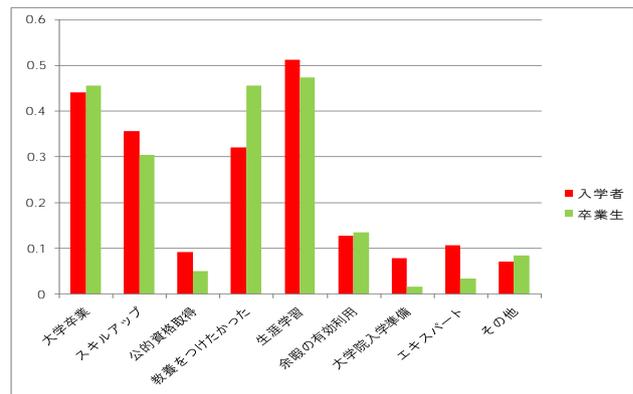


つぎに、年齢構成を見ましょう。(下図)10代から70代まで年代の方がいます。60代は全体の25%を越えて最多。今学期は、入学卒業とも、80代の



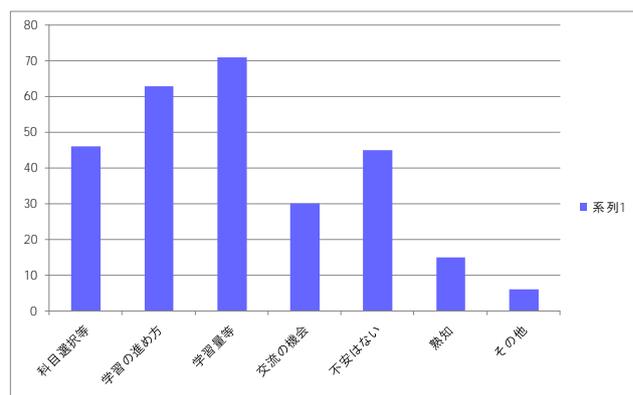
方がなく、代わりに、入学者で15~29歳の方が増えています。卒業生については、30~49歳の方の割合が減り、50~69歳の割合が多くなりました。

入学動機を見てみましょう。今回、入学者卒業生とも、ほぼ同じような傾向を示していて、生涯学習が最多で、大学卒業、スキルアップ、教養を身につ



けるが多くなっています。過去のアンケートでは、卒業生については、大学卒業を挙げる方が突出して多かったので、例年とは若干異なった傾向が見られます。

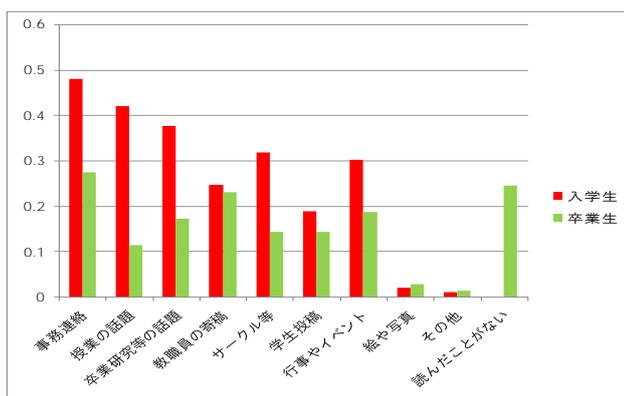
新入生が、どのようなことに不安を感じているかを聞いた質問です。最初の学期で、どれくらいの学習量が必要か?分かるはずはなく、誰もが通る不



安を最大多数の方が抱えています。学習の進め方や、科目選択の方法についても多くの方が悩みを持っていると考えられます。前回、不安がないという方が、2番目に多い回答でしたが、今回ぐっと減って4番目に、また、交流についての不安が倍増していて前回に比べての特徴となっています。アンケートを始めるときに想定していた「人との交流のない

孤独感」は今期については強くでているようです。

本誌、学習センターだよりに期待される記事内容(下図)は、事務連絡、授業、卒業研究・・・と続きます。卒業生の評価と入学生の期待のギャップについて、行事やイベントの話題についてギャップが少なくなりましたが、授業については、ギャップが増してしまい、センターだよりで、イベントの特集は多かったものの授業の特集は、少なくなっている傾向と一致するようにみえます。授業や研究の話題を今後強化してゆく必要性を感じました。



○K-サポートへの要望(自由記入欄)

- ・ネット掲載は不要で、すべての情報をメールや手紙で知らせて欲しい。
- ・学習支援(教科書の内容理解だけで十分なのか?) 体育実技に関する詳しい資料はあるのか?
- ・どんな科目をとれば良いのか
- ・パソコン指導、学習サポート(在学生の方の学習の仕方を教えてもらえる事や過去問題などからの試験に出題されやすいポイント等を教えてもらえる)が、あれば、ぜひ参加したい。
- ・こういうサポートシステムはとても有難いです。
- ・同様の科目を学んでいる方とのコミュニケーション
- ・食事会、パーティなど、交流の図れるもの
- ・一度利用させて頂き、お話を聞かせて頂きたい。
- ・学習の参考情報を肌目細く適宜提供して欲しい。

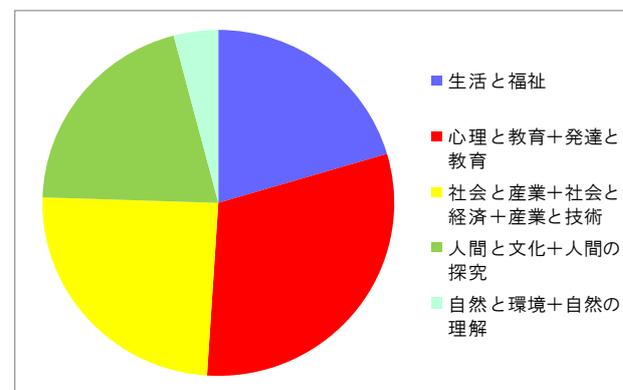
○大学、サークル、その他(自由記入欄)

- ・臨床心理プログラムは競争率が高く、諦めつつあります
- ・サークル活動は平日の練習が多く土日を考えてほしい。
- ・通信指導の回答法がわからず不安。
- ・いろいろあって楽しくなりそう、先生方に感謝。
- ・わからないことがおきたらお願いします。心強いです。
- ・K-サポート皆様の声が大きくわかりやすかった
- ・他学習センターの独自講座を知らせてほしい。
- ・とっても素敵な楽しい入学者の集いでした。
- ・コインコピー機を利用できるように設置してほしい。
- ・インターネット配信、Web指導等増やしてほしい。海外での単位認定試験受験ができるとうれしい。
- ・祝日・夜間(21:00か22:00まで)開所してほしい。スポーツ店、近くのコンビニ、近くの飲食店、の割引。

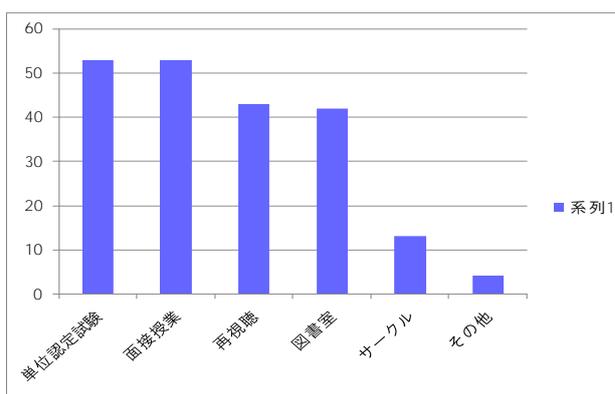
- ・入学者が多いので不便?を感じる
- ・初めての入学なのでなじめるか等色々心配。
- ・資料にNoをふると配布物の確認が楽。事前に音響の確認。説明が朗読になっている。と気になった。
- ・会場一杯何か詰め込んで式典の感じがしない。
- ・カリキュラム等の変更の場合は、細心で肌目細かく学生側の視点に立って周知して欲しい。
- ・選科生も図書館の館外貸し出しをして欲しい。
- ・面接授業を入学時に申し込めるようにして欲しい。
- ・厚木教室で図書館の図書の貸し出し返却のサービスがあると有難い(選科生でも)

2. 卒業生へのアンケート

所属コース(専攻)は、教育と心理(旧発達と教育)が最多で1/3を占め、逆に自然と環境(旧自然の理解)は、最少となったと。(下図) 新旧要件別では、新要件の卒業が、前回より5%増え60%となりました。



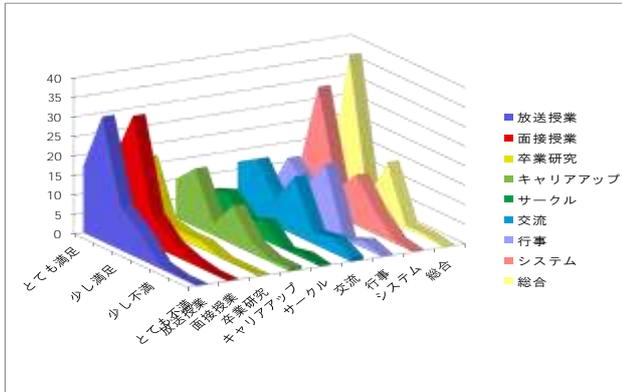
学習センターの利用については、単位認定試験と面接授業が80% 再視聴と図書室も60%と学習での利用度も高い。(下図)



次に、卒業生が放送大学の授業やシステムと、放送大学での交流についてどのように感じているか、9項目で満足度を伺ってみました。(次ページ)

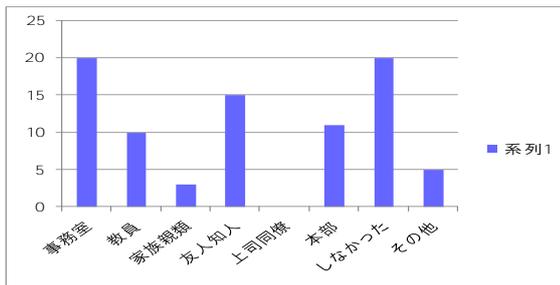
面接授業、放送授業と授業に対する満足度がとても高いのが印象的です。卒業研究は履修者が多くはありませんが、圧倒的に満足度が高く60%の方がとても満足と回答されています。他の項目は、高い評

価とそうでない評価が2極に分かれる傾向が前回に引き続き見られます。学生・教職員との交流、行事、キャリアアップ、サークルについては、満足度の低い層も多くなっています。



前回と比べ、総合評価と大学システムに対する高評価の割合が著しく高くなり、交流について低評価の割合が減少。全体に高評価が多くなりました。

困ったときに誰に相談したか？(下図)の問いに(Kーサポートは除く)は、誰にも相談しなかった方が前回から倍増の30%に上り、教員に相談した方は倍増でした。一方、家族に相談した方は半減。



○バス研修へのご意見

- ・参加人数を増やして下さい。
- ・行き先を開発し学習効果のあるところとしてほしい
- ・仕事があるのでなかなか参加できませんでした。
- 大学やKーサポートから、支援を受けたかったこと
- ・大学院修了後の他大学院への入学支援。
- ・海外での研究調査への奨学金の受給
- ・卒業研究を受けるかどうか迷った時
- ・単位認定試験終了後、問題に対する解答の解説。

○自由記入欄

- ・放送大学が永く社会に貢献されることを望みます。
- ・多賀城で開かれた「おくのほそ道」の面接授業で隣席の人無事確認。授業を受けた皆の無事を願っています。
- ・2004年に入学して以来、学部、大学院でお世話になりました。卒業しますが、学びはつづけます。
- ・教材もセンターの環境も素晴らしく、自分のペースで持続的に学べるシステムだからこそこまでこれたと思います
- ・神奈川・横浜について学ぶ面接授業があり、自分の住まう地域を知る良い機会でした。今後も開催してほしい。
- ・インターネットによる放送の科目の充実を希望。
- ・専門学校卒で社会に出て大卒でないことの不利を感じてきました。卒業は重要な意味があり、専門卒が最短2年で卒業できる事をもっと早く知れば良かった
- ・放送画面に常に科目名や回数の表示を希望する
- ・以前、文学・文化学び、卒業しました。10年ほどして、地元の水族館の解説ボランティアとなり、生物、科学の知識を得たくて、自然科学のコースに入学しました。授業は役に立ちましたが、卒業のために他の難しい科目も取る必要があり、学習は苦戦しました。現在は、心理にかかわる仕事を待たので、心理学系の学習のため再入学をします。その時々で、必要なことを体系的に学べるのが、放送大学のよいところと思います。とくに(科学分野の)面接授業は、野外・実験等、楽しかったです。

神奈川学習センター花壇ボランティアの楽しみ

約10年前の入学時、センターの花壇が雑草に覆われ、ドクダミ、カタバミ、ヨモギなどが生え、ひどく荒れていました。以後随時、気ままに任意で雑草を取ったり、季節の花を植えたりしていました。数年前、学生仲間が何人か集まり、雑草を取るべく共同作業をしました。それ以後は、ドクダミ等の雑草もかなり減りましたが、地下茎が残っていたので未だに生えてきて除草に苦労しています。ミニ花壇として学習センター事務所に任意の手入れを了解いただき今日に至っています。

◇今までに植えたことのある植物

ツバキ、ドウダンツツジ、アジサイ、サクラウツギ、ゼラニウム、ギボウシ、ユリオップスデージー、キク、ホタルブクロ、ノースポール、オキナワズズメウリ、パン

ジー、アザレア、アサガオ、ノウゼンカズラ、デージー、ウンナンオウバイ他

◇現在咲いている植物

・ノースポール(花弁は白く中央が黄色のマーガレットのような花)

・ゼラニウム(赤やピンクの花で寒さに弱い宿根草)

・アザレア(西洋ツツジともいう赤やピンク色のツツジ科)

無理せず、今のペースで楽しんで花壇の手入れが出来たらと思っています。

(花壇を愛する学生より)



Kーサポートからのお知らせ

○学習支援チーム

Kーサポート**学習相談会、開催中です。6月19日までの土曜日と日曜日、午後1時から4時の間に、2階談話室の相談コーナー**にお越しください。予約は不要です。

放送大学での学習に関して困っている点に限らせていただきますが、まずは気軽に何でも相談にきてください。5月下旬に提出する「通信指導」についても、助言や指導いたします。

○バス研修・行事チーム

秋恒例<観光バス利用>学生バス研修旅行の予告です！！。昨年度『山梨の産業・文化・歴史を訪ねて』大好評でした。

目的地:未定、決定次第発表。

開催予定日:10月中旬の平日を予定しています。

募集人員:学生 35名~40名。

募集期間:前期単位認定試験初日から事務所窓口で受付予定。

費用:当日限定傷害保険150円程度、昼食代、入館料(必要な時)

※ 行き先決定次第掲示板にポスターでお知らせします。お見逃しなく。

バス研修・行事チーム

○地域連携チーム

私たちウォーキングの会は今年度は鎌倉時代・江戸時代にタイムスリップして、自然豊かな金沢を歩きます。金沢北条が本拠地を構えました称名寺や金沢文庫、自然の海岸線を残す野島、安藤広重が描いた「乙舳帰帆」の海を眼前に海苔の養殖や漁船も見られ、遠くには横浜港に着岸を待つ大型タンカーが何艘も望めます。

そんな金沢の地をウォーキングするにあたり、より深く味わえるよう勉強会を開きますので一緒に勉強する方を募集しております。放送大学の教科書・ビデオ・DVD・ドラマなどを教材に、鎌倉時代を感じたいと思っています。楽しい勉強会になると思いますのでご参加をお待ちしています。日時・場所は、右記またはポスター・チラシをご覧ください。

ウォーキングの会 藤田 緑

○2010年度Kーサポート活動発表会

Kーサポートは2008年度以来、年度末に「活動発表会」を開催してきました。2010年度は2月10・11の両日、それぞれ千葉学習センター講義室とセミナーハウス研修室を会場として、教職員とサポーター計二十余名が出席しました。

今回は10日の発表の前に、希望者向けに本部施設の見学会として、放送番組収録スタジオと放送局、および図書館の貴重書等を案内いただきました。

10日は、当センターの渡邊所長、原田准教授、宮崎事務長のほか、本部の濱田教授(当時)、坂井教授も参加され、学習支援、機関紙編集、地域連携、バス研修・行事サポートの各チームの活動発表にアドバイスをいただきました。

11日は、上記4チームからの2011年度の活動計画に、サポーターが意見やアイデアを出し合いました。

また、学習支援チームから意向表明があり、2011年度から「学習相談チーム」とすることが出席者より認められました。

さらに、一般の学生にKーサポート活動やサポーターについてもっと知っていただくため、事務局のご協力によりチーム名やサポーター名のIDカードが作成される運びとなりました。

荒天にもかかわらずお運びくださった皆さまに、この場を借りて感謝申し上げます。

○2010年度Kーサポート活動報告書を発行

2010年度の活動に関する手記や資料に、発表会にご参加の教職員からお言葉を賜り「2010年度Kーサポート活動報告書」を発行しました。当センター2階の談話室の電子レンジやポットが設置してあるテーブルのバインダーにも1冊ファイルされていますので、活動ぶりをのぞいていただくようお願いしております。



(事務局 垣谷江里子)

歴史の町・自然豊かな金沢ウォーキング

鎌倉時代と広重の描いた金沢八景に思いをはせて

日時: **11月5日(土) 10時** 本番 集合: 金沢文庫駅西口

コース: 金沢文庫駅~称名寺~歴史の道~野島公園~金沢八景駅

鎌倉時代と一緒に勉強する方・募集

新発見は楽しいです。頑張れば 鎌倉のスペシャリストになれるかも知れない。

どなたでも参加できます

ウォーキング 本番までの勉強会スケジュール

放送大学神奈川学習センター内 11時から2時間程度

4月20日(第3水)	5月18日(第3水)	6月1日(第1水)	7月6日(第1水)
8月3日(第1水)	9月7日(第1水)	9月21日(第3水)	10月5日(第1水)
10月19日(第3水)			

連絡先 代表 藤田 045-743-5922
放送大学神奈川学習センター ウォーキングの会

学生サークルからのお知らせ

○神奈川放友会

神奈川放友会は「交友を楽しみながら放送大学で学習を続ける会」です。

*****主な活動*****

★会員相互研究発表 ★リクリエーション

★会内同好会の活動 ★パソコン教育活動

5月:5月8日(日)放友会「平成23年度総会」

・総会后①卒業・修了者記念品贈呈②懇親会

6月:春季パソコン勉強会6/1,8,15,22延4回

・重点項目:パワーポイント&画像処理基礎

6/19旅に行こう会→歌舞伎鑑賞(義経千本桜)

年会費:2千円;但し10月新入会員は千円

ホームページ→<http://kanagawa-hoyukai.jp/>

文書責任者 神奈川放友会 金田 保男

○韓国語同好会

月例会:第一・第三土曜日(原則)見学自由!

10:00~12:00 通常学習

13:30~15:30 自主学習

講師:横浜国大研究員 金蘭美先生

課外研修:5月7日(土)麻布・在日韓人歴史資料館見学

ホームページ <http://www.hangugo-club.org>

連絡先 murata@hangugo-club.org

○拡大かながわレク・サークル

★パソコン部:個人のニーズに応じた学習。

学習日時:第1、第3水曜日 13時30分~15時30分。

場所:神奈川学習センター 実習室:申込制

★ウォーキング部:月1回、「東海道五十三次」実施中。名所旧跡文化施設等も対象

★ウォークラリー:横浜市中区主催に毎年参加

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

問合せ:佐々木恭夫Tel/Fax045-871-7700

E-mail ugk37913@nifty.com

○人間学研究会

1. 例会の予定(いずれも午後1時開会)お問い合わせ・参加申し込み:安田武夫TEL045-775-0879

・6月5日(日) 会員発表「自分史から我を知る」

・7月9日(土) 会員発表「インドに駐在して」

2. 歩きましょう

(お問合せ:大出鍋蔵 TEL046-841-7937)

・5月22日(日)「御殿場から三島までを歩く」

・6月3日~14日

「チロル・ドロミテ、クロアチア・スロベニアの旅」

・6月18~19日「第2回成田街道を歩く」

○中国語学習会

☆学習日:第一、第三日曜日

☆学習時間:10時~12時 中級(王励老師)

13時~15時 初級(楊雪老師)

我が国の文化、言語などに影響を与えた国、近くて少し距離感のある国、難しいことはさておき純粋に中国語を楽しんでいます。学習日にぜひ見学にいらしてください。

☆連絡:万場(まんば)由美子
(046-293-5521)

○うえるかむKanagawa

初めての、やり直しの、レベルアップの...目的は様々です。とにかく、英語を勉強したいという方、お待ちしております。

*例会は毎月第2第4水曜日(試験前等、変更あり)午前はアメリカ人、日本語堪能なRichard先生との英会話。午後はEnglish songとGroup study(初級・中級・上級)。

*「うえるかむ名画座」を随時開催 日程、題名等は、談話室、掲示板にてお知らせします。

会員だけが参加できるウェブサイト掲示板を、会員へのお知らせや、交流に利用しています。

*会員以外の方は、活動の様子をホームページでご覧ください。

*問い合わせ 星 reikosunflower@yahoo.co.jp
045-844-9647 (井田記)

○ダンスサークル（社交ダンス）

レッスン日 毎月第2火曜日と第4火曜日
 時間 午後2時～4時まで 終了後、談話室にて雑談、参加は自由です。費用 年会費 入会時に1000円 レッスン料 月1500円 2ヶ月(偶数月)毎に集めます。場所 第7講義室毎回 正面玄関の掲示ボードに掲示しております。その他 全科履修生の選択科目である体育実技(1単位)が取得できます。年1回研修と親睦を兼ねて楽しい一泊旅行を行っています(希望参加)レッスンの見学は自由です、どうぞいつでもおいでください。

お問い合わせ 放送大学ダンスサークル
 宮川 Tel/Fax 045-933-9753

○神奈川合唱団

楽しく一緒に唱いましょう。
 毎年学位記授与式にNHKホールにて学歌を唱います。今年は震災のため中止になってしまいました。発声法。柔軟体操と力を入れた指導を受けています。また“歌声喫茶”を儲け仲間との親睦を深めています。気軽に見学においで下さい。

場所 大岡地区センター（神奈川学習センターの向い側）

第1、第3水曜日 午後6時～8時30分

連絡先 家田 0466-34-7545

赤松 044-288-0655

○資格取得研究会

看護・福祉分野のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。現在、看護師試験を受ける方看護学士と放送大卒を目指す方、医療関係、福祉関係のキャリアアップや認定心理士を取られる方などで構成されています。内容は例会(情報交換)と講演会の聴講、見学会など。

これからの例会予定

- ・5月28日(土)10:00 神保町～上野ツアー
 - ・6月19日(日)10:00 学習センター第6講義室
 - ・7月17日(日)10:00 学習センター第3講義室
- 会費: ¥500(1年間)

ホームページ…<http://shikaku.yumesora.net>

お問い合わせ…080-5546-7913(はこぎき)

神奈川同窓会だより

総会について

▼神奈川同窓会は5月22日(日) 13:00から第22回通常総会を行います。

今年度は「弘明寺サロン」や「気儘なぶらり旅」など会員同士の出会いや交流の機会を持てるようにしたいとの提案がされております。大勢の参加で総会を成功させましょう。

▼この日は総会の後、15:00から「今、日本人に求められている国際人としてのマナーとは」と題して吉門憲宏氏による講演会もあります。これには同窓会員以外の一般の方も参加できます。

▼総会、講演会とも会場は第7講義室です。

歌舞伎鑑賞教室について

▼7月3日(日)14:00から、国立劇場で「義経千本桜」二幕を観賞します。

これには「歌舞伎のみかた」の解説もあります。

行事・イベントのお知らせ

○神奈川学習センター学園祭「フェスタ・ヨコハマ」

9月4日(日)講演会と立食パーティー(詳細未定)

9月3日(土)大岡寄席、歌声喫茶、映画会、ダンスパフォーマンス

・参加券(4日の行事に参加するときに必要)を単位試験期間中学習センターロビーで頒布。

¥1,000-

○同窓会主催講演会

5月22日(日)15:00から

神奈川学習センター第7講義室

「今、日本人に求められている国際人としてのマナーとは」

講師: 吉門憲宏さん(元日本航空国際線チーフパーサー)



OUJ神奈川学習センターだより編集部

赤松、家田、入江、笠井、木下、津村、笹崎、三野、和田(50音順、以上、K-サポート機関紙編集チーム)

垣谷(K-サポート事務局) 石塚(学習センター事務局)

学習センターからのお知らせ

◆面接授業追加登録について◆

平成23年度第1学期面接授業科目の追加登録受付は下記のとおりです。(教養学部生)。詳細は「平成23年度第1学期面接授業時間割表」をご参照いただくか「各学習センター」へお問い合わせください。

空席発表 :4月16日(土)

追加登録期間:4月~7月開講授業 → 4月22日(金)~科目ごとに定められた追加登録受付期限日まで
8月開講授業 → 4月22日(金)~7月10日(日)

◆通信指導について◆

平成23年度第1学期放送授業の「通信指導」提出期間は下記のとおりです。5月6日(金)までに通信指導が届かない場合は、大学本部(043-276-5111)[総合受付]に連絡してください。

提出期間:5月23日(月)~6月7日(火)大学本部必着

※ 提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕をもって送付してください。

※ 通信指導の評価結果により、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

◆学生募集について◆

学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいと思い皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いします。

【平成23年度第2学期入学(10月入学)の教養学部生、大学院修士選科・科目生】

募集要項配布期間:6月1日(水)~8月31日(水)

出願受付期間 :6月1日(水)~8月31日(水)

【平成24年度第1学期入学(4月入学)の大学院修士全科生】

募集要項配布期間:6月中旬 ~ 9月上旬

出願受付期間 :8月19日(金)~9月2日(金)

ご家族・ご友人・知人の方を「神奈川学習センター」にご紹介下さい!



◆◆神奈川学習センター1階の改修工事終了◆◆
工事期間中は、ご不便・ご迷惑をおかけいたしました。
ご協力ありがとうございました。

◆平成23年度学習センター利用の手引の訂正◆

上記手引の14、15、16ページの西暦の記載が各ページとも誤りがありました。同ページの2011を2012に訂正いたします。